

互いを思いやる心をはぐくむ道徳指導の工夫

～聴き合い活動とロールレタリングを取り入れて～

道徳班 岡部 隼人(中学校教諭)

現状と課題

コミュニケーション能力が乏しい
友達とのトラブルに悩む生徒

目指す生徒像

思いやりの心を育てることでよい人間
関係づくりのできる生徒を育てたい

全体構想図

聴き合い活動(手だて1)

エンカウンター的手法を取り入れ、素直に意見を交流する体験を通じて、他者の意見を聴き合える力を身に付けていく。

これにより素直に自分の思い
や考えを出し合える力を高める
そして、展開場面につなげる

道徳の時間①

導入

展開

終末

道徳の時間②

導入

展開

終末

高志んへ

生徒Aの
ロールレタリング

先日は、本当にありがとうございました。
友達との約束が守れなかったことは気にしています。
これからも誰にでも親切な人でいて下さい。

次時の導入時に
書いた返信

おぼあちゃんへ
やさしくしてくれてありがとうございました。
目的に達することができて良かったです。
友達との約束が守れなかったことは気にしています。
これからも誰にでも親切な人でいて下さい。

ロールレタリング(手だて2)

他者の立場から自分に手紙を書く。後に、次時の導入時にその手紙に対しての返信を書く。

これにより相手の気持ちを理解
する力、相手のことを考えて行動で
きる資質を高める

他を思いやる
心の深まりがみられ、実践意欲の
高まりもみられた。

成果と課題

- 聴き合い活動をすることで、個々の感じ方や考え方の違いを意識して意見交流ができるようになった。
- ロールレタリングを行うことで、他者のものの見方、考え方、感じ方にふれ、共感的に他者理解を行うことができた。また、道徳的価値に基づいた人間としての自己の生き方について考え、実践意欲を高めることができた。
- ロールレタリングで、道徳の時間①の価値と道徳の時間②の価値をつなぐ活用ができなかった。様々な価値をつなぐ手法を考えていく必要がある。

考えてみよう。

質問①【無人島に行くならどちらをもっていく？】

シーン①

あなたは、突然、今日から一週間、無人島で生活しなくてはならなくなりました。持っているものは、魚を取るためのつりざおか、料理や寒さをしのぐために火をおこすためのライターのどちらかです。さあ、どちらを持っていきますか？

ア：つりざお イ：ライター

質問②【部活に行く途中の場面、さあ、あなたならどうする？】

シーン②

あなたは、朝、部活の道徳に行くために慌てて家を出ました。・・・

ア：声をかけない イ：声をかける
(部活優先) (友達優先)

IV 自分の普段の生活で周りの人とのかかわりについて、感じたこと考えたことをまとめてみましょう。

どんなに思っている時でも、困っている人がいたら助けたいと思ってしまう。はたして大切なものかと思いました。
いい事をしていて約束が守れなくても、あまり悪いことではないと思いました。私も困っている人がいたら助けたいです。

生徒Bの
ワークシート